

京阪グループ環境方針

京阪グループは、環境理念に基づき、グループの様々な事業活動から生じる環境への影響に配慮し対応していくことを社会的責務と認識し、次の通り「環境方針」を定めます。

1. 意識の向上

私たちは、環境への影響を常に考えながら業務に取り組み、環境問題に対する意識の向上を図ります。

2. 法規の遵守

私たちは、環境に関する法規制を遵守します。

3. 目的や目標の設定と継続的な改善

私たちは、環境にやさしい事業運営につながる目的や目標を設定し、それらを達成するために仕事の進め方を見直しながら、継続的な改善を推し進めます。

4. 環境負荷の低減や環境汚染の予防

私たちは、限りある資源を有効に利用し、省資源・省エネルギーの推進、温室効果ガスの削減や廃棄物の削減などを図ることにより、環境負荷の低減や環境汚染の予防・地球環境の保全に努めます。

5. 重点実施項目

私たちは、当社の事業活動による環境面での影響の特性を考慮し、次の項目について重点的に取り組みます。

- (1) 温室効果ガスの削減
- (2) 廃棄物の削減・水資源の有効利用

6. 地域社会への貢献

私たちは、企業市民であるという自覚を持ち、環境に配慮した日常の行動を通じて地域社会に貢献します。

この環境方針は、全従業員に周知させるとともに、社外にも公開します。

2021年9月13日

京阪ホールディングス株式会社

取締役社長

石丸昌宏